活用事例

自ら企画し実施する訓練の事例 助成額：助成対象者数×訓練時間数× 430 円	教育機関派遣訓練の事例 助成額：受講料等の２分の１ （1 人 1 コースあたり 15,000 円を上限）
（事例１） • コース名：営業提案力向上研修 • 訓練の対象者：営業担当 • 人　数：６名 • 時　間：１日間（７時間） • 助成額：18,060 円 （内訳）６名×７時間× 430 円	（事例３） • コース名：管理職のリーダーシップ実践講座 • 訓練の対象者：課長及び次期管理職候補者 • 人　数：３名 • 時　間：１日間（３時間） • 経　費：45,000 円〔受講料 @15,000 円×３名〕 • 助成額：22,500 円 （内訳）15,000 円× 1/2 ×３名
（事例２） • コース名：品質管理・検査手法研修 • 訓練の対象者：品質管理の担当者 • 人　数：４名 • 時　間：２日間（10 時間） • 助成額：17,200 円 （内訳）４名× 10 時間× 430 円	（事例４） • コース名：情報システム構築（中級）研修 • 訓練の対象者：中堅のプログラマー • 人　数：２名 • 時　間：３日間（18 時間） • 経　費：100,000 円 〔（受講料@45,000 円＋教科書代@5,000 円）×2 名〕 • 助成額：30,000 円 （内訳）50,000 円× 1/2 ＝ 25,000 円 1 人あたりの支給上限は 15,000 円のため 15,000 円×２名
１回の申請で複数コースの助成を受けられます	
（事例５） • コース名：プログラミングの基礎研修～映像システム開発研修（全 10 コース申請） ☆基礎講習からシステム開発まで 10 回の研修を実施した場合 • 訓練の対象者：新規採用のプログラマー • 人　数：２名 • 時　間：２日間（10 時間）× 10 コース • 助成額：86,000 円 （内訳）２名× 100 時間× 430 円	（事例６） • コース名：第一種衛生管理者免許試験対策講習 • 訓練の対象者：販売店舗の管理者 • 人　数：１名 • 時　間：２日間（12 時間） • 経　費：26,000 円〔受講料 @26,000 円〕 • 助成額：13,000 円（内訳）26,000 円× 1/2 ☆４店舗の管理者対象に同じコースを実施した場合 • 助成額合計：52,000 円 （内訳）13,000 円×４名
自ら企画し実施する訓練及び教育機関派遣訓練をあわせて申請できます	
【自ら企画し実施する訓練】 コース名：品質管理・検査手法研修　　17,200 円・・・①（事例２） 【教育機関派遣訓練】 コース名：管理職のリーダーシップ実践講座　　22,500 円・・・②（事例３） 助成額（①＋②）：17,200 円＋ 22,500 円＝ 39,700 円	